

すべての世代が暮らしたくなる“まち”を目指して

～川西市、猪名川町、そして兵庫の未来に向けて～

いそべゆうこは、『誰もが自分らしく生きられる社会』『魅力あるまちづくり』『教育の充実』『暮らしの安心と安全』4つのテーマを実現します。今回は下記のテーマの内容をピックアップします。

『誰もが自分らしく生きられる社会』『魅力あるまちづくり』は活動報告 Vol.6にて紹介いたしました。公式サイトブログからもご覧いただけます。



教育の充実



01 一人一人の子どもが大切にされる教育のさらなる推進

- それぞれの個性が認められ活かされる教育の実践
- 発達障害やHSC※1へのさらなる理解と、より良い学校生活が送れるための工夫、不登校生徒数の減少 など

いそべゆうこが実現すること 一人一人の個性が大切にされる教育環境 どの子どもも生きやすさを感じられる環境 など

02 伝統文化への深い理解を前提とするグローバル人材の育成

- 日本に誇りを持ち愛する心を育むために伝統文化への理解を促進
- 日本で育つ者としてのアイデンティティ(自分らしさ)を確立する教育の推進 など

いそべゆうこが実現すること 伝統文化への理解とアイデンティティの確立 世界に認められる日本の良さを学べる環境 など



03 家庭、学校、地域の連携による豊かな成長を支える仕組みの推進

- 子どもたちの成長を、社会総がかりで支える仕組みの推進
- 協働活動支援員や学校支援ボランティアのさらなる配置と活動支援 など

いそべゆうこが実現すること 地域ぐるみで子育てできる環境 家庭、学校、地域の有機的な関わり など

04 教育に携わる「人財」の確保と教育現場の働き方改革のさらなる推進

- 専科教員、各種支援員などの加配措置による人財の確保
- 教員の働き方改革の推進
- 採用試験の見直しや給与水準引き上げによる、多様な人財の確保

いそべゆうこが実現すること 教育現場の課題解決 教職員にとっての魅力ある職場 など



05 学術、芸術、文化、スポーツなどさまざまな分野での本物にふれる機会の創造

- 子どもたちの心が動き、将来への夢や希望につながる本物との出会いの場を創造
- プロの競技ができる環境を整備 など

いそべゆうこが実現すること 子どもたちの可能性の発掘 子どもたちの豊かな未来と笑顔 など

暮らしの安心と安全



01 食の安全安心と食育の推進ならびに農業振興による自給率の向上

- 安全安心な食への考え方と、世代別の食育の推進
- 農業振興や就農支援のさらなる充実と耕作放棄地の活用による地産地消の推進 など

いそべゆうこが実現すること 安全安心な食生活と健康づくり 農業振興による持続可能な食環境の整備 など

02 より良質な医療環境の整備および保健所と市町の連携強化

- 安心して暮らせるための医療環境の充実
- 兵庫県伊丹健康福祉事務所(保健所)と川西市、猪名川町との人・モノ・情報の連携強化 など

いそべゆうこが実現すること 病気やケガの際の安心安全 川西市、猪名川町における保健所機能のさらなる充実 など



03 救急安心センター事業【#7119】の全県実施に向けた取り組み

- 急病やケガなどの際に専門家からアドバイスを受けることができる電話相談窓口の設置
- 消防署における救急業務のさらなる充実 など

いそべゆうこが実現すること 病気やケガの際の安心の提供 自治体の財政状況に関わらない安心の提供 など

04 人、自転車、車にとって安心安全な道路環境の整備と交通政策の充実

- 歩きやすく走りやすい安心安全な道路の整備
- 地域公共交通の維持・確保、MaaS※2やバリアフリー化の推進、信号機のLED化率の向上 など

いそべゆうこが実現すること 安全に安心して暮らせる道路環境 持続可能な地域公共交通 など



05 急激な気候変動や自然災害を想定した防災や減災対策のさらなる推進

- ゲリラ豪雨や大地震などを想定した命と暮らしを守るためのさらなる対策
- 子どもや高齢の方、障がいのある方などの援助体制の整備 など

いそべゆうこが実現すること 災害時における命や暮らしを守る手段 一人も取り残さないためのつながり など

討議資料

※1 HSCとは、「Highly Sensitive Child」の略語で、「とても敏感・繊細であり、豊かな感受性を持った気質の子ども」を意味します。 ※2「MaaS(Mobility as a Service)」とは、情報通信技術(ICT)の発達を背景に生まれた次世代の移動サービス。